

心のままに 恵那南中学校だより

令和8年度 4月末号

恵那市山岡町下手向 182-4 TEL 26-6882

まずは、話しやすい人から

校長 後藤 琢磨

「世界の人と未来を語り合う生徒」
これが、恵那南中の学校教育目標です。

世界の人?なぜ?と思われるかもしれませんが、「世界の人」が大事な言葉です。



学校は、生きる力を育てる場所です。私は、長年多くの子どもを見てきて、誰とでも語り合える力が最強の力だと思うようになりました。



膨大な知識と技能、それらを使いこなす思考力等を身に付けることは大事なことです。そして、その定着を図るために、一人で机に向かって集中することも大事です。

しかし、身に付けた知識・技能は、誰のために使うのでしょうか。喜んでくれる人がいて初めて、勉強してよかったと思えるのではないのでしょうか。

その喜んでくれる人こそ、誰とでも語り合える人です。この人は人に助けを求めます。自分ではできないことをやってくれる度に、「ありがとう、あなたの能力はすごいね。」と誉め讃えながら、いろんな人をやる気にさせ、能力を引き出すのです。

誰とでも語り合える力の真価は、人間関係作りです。聞きたいことがあれば、遠慮せずに聞き、自分が答える時は、面倒くさからずバカにせず、わかりやすく楽しく語ります。だから、お互いが高まり、よい関係が自然にできてしまうのです。



語り合いを重ねると、話題は未来に向かっていきます。それを世界の誰とでも語り合えたら、きっと、素晴らしい人生になるでしょう。

10年後、この地域にも今以上に世界の人が生きていると予想します。今はまだ話すことが不安な人も、まずは、近くの話しやすい人から、心のままにしゃべってみてください。だんだん楽しくなってくると思います。